

海外子会社とのコミュニケーション：レポーティングライン、内部通報制度、内部監査を通じたリスク情報伝達・把握の現状分析

結城大輔（のぞみ総合法律事務所）

グローバルビジネスを展開する日本企業にとって、海外子会社管理の重要性はかねてより指摘される一方で様々な悩みがあるのも事実です。リスクマネジメントの観点からは、海外子会社から重大なリスク情報が適切に日本親会社に伝達される必要がありますが、発表者が経験した海外子会社での不祥事ケースでは、国内子会社では考え難いリスク情報の伝達不全が要因となっていました。

本発表では、かかる発表者の経験や、企業のコンプライアンス・リスクマネジメント部門の方々との勉強会やインタビューを通じて得られた、海外子会社とのコミュニケーションにおける課題を、レポーティングライン、内部通報制度、内部監査等の観点から分析します。